



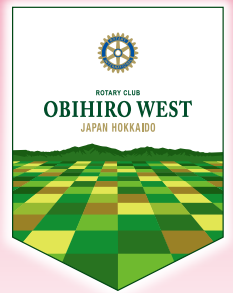
インスピレーションになるう

帯広西ロータリークラブ

第2265回例会

会報

2019.3.14



■RI第2500地区テーマ■

行動するロータリー、つながるロータリー
～ロータリーの未来を考えよう～



■クラブ・テーマ■

常識を疑い、可能性に挑戦する

ゲスト紹介

帯広ローターアクトクラブ
会長 濱谷 隆弘 様

佐藤 聡 会長

**3月誕生日**

親睦活動委員会 斉藤正彦 会員

柴田 和明 会員 1935.3.30
佐々木和彦 会員 1957.3.10
高田 浩司 会員 1960.3.21
谷脇 正人 会員 1966.3. 2
藤本 剛 会員 1971.3. 7
伊藤 公康 会員 1972.3.16

**3月結婚祝**

奥田 頼昌 会員 1977.3.12
山本 範之 会員 1978.3.27
齊藤 憲生 会員 1982.3.27
小谷 典之 会員 1988.3.27
立崎 貴之 会員 1992.3.21
堂山 啓太 会員 2000.3.11
河西 智子 会員 2010.3.14
藤本 剛 会員 2013.3.15

乾杯

小野辰夫 青少年奉仕委員長

皆さんこんにちは。

では乾杯をさせて頂くのですが気の利いた事は言えないので自分の事をお話させて頂くのですが、皆さんに毎年私からバースデーカードを出させて頂いております。バースデーカードは私の趣味で書かせて頂いております。いつから始めたかというのを乾杯の発声をお願いしてから調べてみましたら2001年から始めてまして18年。1番最初はお客様だけ書いていたのですが、そのうち出会った方に誕生日を聞いたら必ず出すという事をさせて頂いております。今現在年間でごないだずと手帳を数えまして1,127人に書かせて頂いております。毎朝3~4枚ぐらい書いておまして休みが続いた時には困るので、今度の10連休は私、腱鞘炎になるぐらい連休前に書かなければならないのかなと思っております。出来れば私が健康であって皆さんにずっとバースデーカードを出し続けたいというふうにお



ております。1枚1枚結構顔を思い出しながら、「ああ、お世話になったなあ」とか「元気かなあ、病気にないかなあ」という形で出させて頂いております。貰った時には是非微笑んであげて頂きたいというふうに思います。

それでは誕生日ばかりになってしまいましたけど、誕生日祝いと結婚祝いの乾杯をさせて頂きます。いつまでも元気で、それいつまでも夫婦仲良くという事で乾杯させて頂きます。おめでとうございます。

会長報告

佐藤 聡 会長

皆さん、こんにちは。

3月は国際ロータリーの「水と衛生月間」となっています。極端に言えば、世界において蛇口をひねって飲める水が出てくるのは日本だけであり、諸外国とくに発展途上国において飲料水から健康被害が発生しているのを改善したい。という事だと思



います。先日開催されたIMに多くの会員が参加されましたことに心より感謝申し上げます。プログラムにつきましては様々な経緯があり変則的な内容ではありましたが、次年度ホストクラブとなる当クラブと清水RC及び上土幌RCはコミュニケーションを密にしてIM開催の目的に沿った素晴らしいIMを開催して頂きたいと思

います。IMの基調講演では成瀬パスタガバナーから衝撃的なお話がありました。それは、日本のロータリーと海外のロータリーの認識の違いであり「国際ロータリーから職業奉仕が消える」というものでした。ロータリーは創立時より職業人の集まりだったはず。このRI2500地区には道下俊一と云うパスタガバナーがおり「霧多布人になった医者 津波の村で命守って」という書籍を出版していいいます。医局から派遣され僻地の病院に赴任し2~3年後には大学病院に戻る予定でしたが、霧多布で在任中に津波被害を経験し、その後は転勤を断りその地で命を守るために生涯を僻地医療にささげた方でした。私も日本人の気質という観点から考えるとボランティアよりも自分の職業を通して社会貢献を実践していく方が受け入れやすいと思

います。ロータリーの源流からもう一件紹介させて頂きます。「海外のロータリーとの乖離は、今や周知のこととなった。一例をあげれば、日本では過去100年近く、例会出席を重視してきた。一方直近の2016年の規定審議会では、RI理事会は「例会は自由で良い、年に1回でも良い」と提案し、フロアからの修正案で月2回以上に決まった。その落差の大きさに、驚いた方が多かったことであろう。会員資格も、裁量権を持つ人でなくても、いわ



会長 佐藤 聡 副会長 内海 仁司 会場監督理事 田中 耕吾 発行：広報委員会
幹事 小谷 典之 副会長 渡部 省一 プログラム委員会理事 谷脇 正人 委員長 菊池 俊博 (副)松田 貴史



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

ば誰でも良いという事になった。」と述べられています。このような流れを考えるとRIは発展途上国への支援を目的とした集金機能重視の団体になってしまうのか…と云う懐疑的な思考に陥ってしまう。結果として、アメリカと日本において国際ロータリーから脱退するクラブが出始めているのではないのでしょうか。RIがどのように変化をしようとも、私たちは「信じるべきものを信じ」真っ直ぐに前を向いて歩いて歩んでいきたいと思えます。

と云う事で本日は「信じぬく」という言葉を紹介させていただきます。

『目標を実現するか 否かは「出来る」と信じることから始まる
自ら「出来る」と信じた時
その仕事の半分は 完了している
何があっても諦めず
信じる道を行く
そこに目標達成の鍵がある』
少し長くなりましたが、以上、会長挨拶とさせていただきます。

会務報告

小谷典之 幹事

- ①帯広西RC、3月21日(木)の例会は、休会と致します。
- ②帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内
日時 3月22日(金)午後6時30分
場所 ジグザグ
- ③帯広RC、3月27日(水)の例会は、休会と致します。
- ④帯広西RC、夜間例会開催のご案内
日時 3月28日(木)午後6時30分
場所 北海道ホテル
- ⑤帯広北RC、3月29日(金)の例会は、休会と致します。
帯広南RC、4月1日(月)の例会は、休会と致します。
- ⑥帯広南RC、創立記念夜間例会開催のご案内
日時 4月22日(月)午後6時30分
場所 北海道ホテル
- ⑦帯広北RC・帯広東RC・音更RC合同夜間例会開催のご案内
日時 4月23日(火)午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広
※尚、帯広北RCは、4月26日(金)の繰上げ例会と致します。
- ⑧帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内(新会員歓迎会)
日時 4月25日(木)午後6時30分
場所 夢人
- ⑨帯広東RC、4月30日(火)の例会は、休会と致します。
- ⑩例会終了後、定例理事会を開催致します。



委員会報告

次年度理事会 河西智子 副幹事

皆さんお疲れ様です。

次年度からご報告とお願いがございます、2件あります。先週次年度の役員、理事、委員長の皆様方にFAXでご案内致しましたけれども第2500地区の来年のPETSと地区の研修協議会が4月26日、27日、金曜日、土曜日で開催されます。この研修会は委員長予定の方々が出席義務となっております。例年ですと分科会形式でやるのですけれども今年は全体研修という形になっておりますけれども委員長の皆様方に出席して頂くことには変わりはありませんので、もし都合がつかない委員長様がいらしたら副委員長様に是非出席をお願いして頂いてご参加頂きますようお願い致します。土曜日は研修会ですけれども前の日はゴルフ同好会の方と合同で楽しい懇親会も予定しております。特に大友ガバナー補佐を輩出しているクラブとしては研修会の方には大勢で参加したいと思っておりますので皆さんご協力をお願い致します。

話は変わりますが皆さんの引き出しの中に来年の委員会構成を入れさせていただきます。納得のいかない方もいらっしゃるかもしれませんがどうぞご了承下さい、宜しくお願い致します。以上です。



ニコニコ献金

親睦活動委員会 立崎 貴之 会員

熊切 宏樹 出席委員長

長男が無事帯広工業高校卒業しました。

柳沢 一元 青少年奉仕委員

小樽双葉高校スキー部の姪っ子がスキー大回転で全道高校、国体、宮様で優勝しました。151cmで小柄ながら頑張ってます。来年も楽しみです。中村三寿男先生も喜んでます。

立崎 貴之 親睦活動委員

3月1日、2日、3日に長野県でおこなわれましたオールドタイムアイスホッケー全国大会にて帯広選抜の一員として3度目の全国優勝しました。



ニコニコ
献金

3月14日

6,000円

累計

382,000円 (3月14日現在)

◆プログラム

青少年奉仕委員会 小野辰夫 委員長

それでは青少年奉仕担当の例会をさせていただきます。

まずは本日自分の担当でありながらニコニコをしませんでした。大変申し訳ございません、次回倍付けでさせていただきます。宜しくお願い致します。

今年はまだアクトの活動も3分の2が終了することが出来ました。先日もスポーツ例会に参加させて頂いて私と堂山会員の職員の方と会長と3人でチームを組んで優勝することが出来ました。という事で楽しく活動させて頂いております。3分の2が終わってアクトの活動がどういふふうになっているのか、また次年度の会長候補もだんだん分かってきたという事がありますので報告をして頂きますので宜しくお願い致します。



「帯広RAC今年度活動報告と次年度事業計画について」



改めまして皆さんこんにちは。本日は貴重なお時間を頂きまして誠にありがとうございます。只今ご紹介にあずかりました2018-2019年度帯広ローターアクトクラブ会長を務めさせて頂いております濱谷隆弘と申します。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

本日はこの様に3点ご紹介致します。そして最後に次年度の会長のご紹介という事でメッセージを取っておりますのでそちらを読ませて頂くと思っております。

帯広ローターアクトクラブ 会長 濱谷 隆弘 様

まず1点目の活動方向の方を進めさせて頂きたいと思えます。こちらが1074回例会『応急処置を学ぼう』という例会でございます。災害時の応急処置を学ぼうという事で身近にある物を使って緊急時にどういった対応が出来るかという事を学ばせて頂きました。講師として帯広ライフサポート協会の佐藤悦弘様をお招き致しまして、こちら実際の写真なんですけれども私の手に巻かれているのが100円ショップで売っている梱包用のラップなんですけど、こちらが緊急時には包帯の代わりになるという事で実際に包帯を持ってなくてもこうやって清潔なガーゼ等の代わりになるという事で実

際に会員同士で腕を巻いてみたりとかして試しているところがございます。こちらの画面の真ん中にあるのはこちら100円ショップで売っている防寒シートという物と両端にタオルを巻いて簡易タンカを作っているところでございます。これがですね、タオルを巻く事によってちょっと力の弱い人でも人ひとりを持ち上げることが出来るぐらいの力を入れやすくなるという事でこのように女性1人、男性3人の4人なんですけど、4人で人ひとりを持ち上げることが出来るという例会だったのですが、当初の予定ではAED等を使った本当の応急処置を行う予定だったのですが9月あたりにあった震災の影響を受けまして講師の佐藤様からこういう事の方がいいのではないかとこの事で例会の内容を変更させて頂いております。これは集合写真でして、皆が被っているのが簡易ヘルメットでございます。料理で使うボールとタオル、使用済みストッキングを頭につけて、ヘルメットというのは一般家庭にはあまりないのでこういった物で頭を守って避難を迅速に出来るという事を教えて頂きました。

続きましてご紹介致しますのが1075回『やってみよう身体を使う編～そだね～』という事でカールプレックスおびひろ様にてカーリングの体験を通じて親睦を深めようという例会でございます。こちら10月のあたりに行われた例会だったのですが停電の影響でリンクが出来るかどうかという事でちょっと心配していたのですが予定通りに出来る事になりました。こちらの写真はストーンを投げているところなのですが、ストーンを投げるといふ行為だけでも結構体幹を使いまして写真で写っている右側ですね、副会長の東郷会員が左手に持っているのがバランスサワーと言って支えてこれでバランスを取る、プロの方はこれを使わないのですが、我々はこれを使わないと投げられなかったので体幹を鍛えなければという感じでした。これはよくあるブラシをするところなのですが、これもなかなか力が要りまして大体リンクが25mぐらいあるのですけれども25mの間をこのようにずっと擦ってなければならぬという事でとても疲れます。よく言われるもぐもぐタイムでしたりとか長時間こういう距離をずっと擦るのでカロリー等が足りなくなってくるという事でご飯を食べたりとかお菓子を食べて頭だったりとかをリフレッシュをさせている事が理にかなっているという事でございます。

続きまして1076回『Would you like some coffee?』という事で国際奉仕委員会のコーヒーについて学ぶ例会でございます。こちらの例会から私の後輩であります開西病院の相談員の後藤会員が入会となりましてこの時点で26名の会員数となりました。こちら幹事の成田会員と講師としてお招き致しました電信通りにありますHoccino Coffeesというコーヒーショップの店長のダネジ・ブルーノ様でございます。今回この例会で使いましたコーヒー豆なのですが、エクアドル、グアテマラ、エチオピア、ルワンダ、ホンジュラス、この5種類の豆の匂いだったりとか味をテイスティングしながら、コーヒーとはどういうものなのかを改めて学ぼうという例会でございます。こういった形でスプーンですくってスッと吸うと唇を付けずに吸うことによって空気とコーヒーが口の中で混ざって匂いを楽しむ、実際コーヒー豆なのですが味は場所によって違っていてオレンジの味がするとか柑橘系の匂いで苦みがほとんどなかったりという事で我々も缶コーヒーとかはよく飲むのですけれどもこういう形で知ることもあまりなかったものですからとても楽しい例会だったと思っております。

続きまして1078回『世界を広げる第一歩』という事でキャリアアンカーなどを通じて自分を省みようという例会なのですけれども、こ



ちらは自分を見つめ直して長所、短所を改めて理解する事によって明日の仕事に生かそうという事で、こちら講師として現会員の専門知識開発委員会で今年度副幹事を務めております小川健太郎会員が講師代わりという事で発表させて頂いております。こちらの写真なのですけれども日本ほめ達協会というところが発表しているほめ達検定の中で実際に行われているほめほめリレーというものを実際にやっているところございまして、帯広北ロータリークラブの中島さんが顔を伏せているのですけど隣の人のいいところを5個以上おっしゃって褒められて人は次の人をまた褒め返す、褒めるリレーをしていこうというところでございます。なかなか人を褒めるという事は難しくはないのですけれども、なかなかやらない事なので頭を使って朗らかな雰囲気でものをさせて頂いております。こちらキャリアアンカーという事で意欲だったり才能、能力とかを自分で確かめてみようというものなのですがこれを応用する事によって相手の得意、不得意を意識してグループだったり組織をうまく動かせるのではないのかという事を小川会員から学びました。

続きましての例会が1079回『身体を動かそう』という事で、障害者スポーツについて学ぶという例会です。こちら講師をお招き致しまして北海道帯広盲学校の教頭先生でございます瘡師輝幸様をお呼び致しまして障害者スポーツがどういったものがあるのか座学から実際にスポーツをやってみようという例会でございます。こちら座学の内容なのですが視覚障害スポーツは特別なルールを授ければ大体全てのスポーツが出来ますよという事を学びまして、このスライドの勉強を踏まえて実際にスポーツをやってみようとの事でこちらに写っているのがゴールボールというスポーツでございます。こういったスポーツかと言いますとサッカーのPK戦みたいな形で音の鳴るボールを投げてゴールに入れようとするスポーツでございます。実際に投げているところなのですが、音の鳴るボールを目を隠しているの音だけで判断しなければいけないのなかなか難しく本当の試合になると回転を加えあえて鈴を鳴らないように投げるとか、ちょっと大きい音を向うでたててカーブをかけて惑わせるだとか技術があったりしてなかなか奥の深いスポーツだなと思えました。実際試合になると私語が厳禁だったり本当に静かなスポーツだという事で私も知らなかったスポーツだったのですが世界を広げる事が出来たなと思っております。

続きまして1080回『クリスマスパーティー』こちらは毎年恒例の交流を目的とした例会となっております。こちらの例会から新入会員の山崎会員が入りました、この段階で27名の会員数となっております。当日は沢山の方にご出席頂きました。様々なお題をクリアしてサンタを助けろという余興を行いました。今回も沢山のゲストの方が来て下さいまして他地区の釧路ロータリークラブからと網走ロータリークラブからも会長が来られまして、とても大所帯でなかなか普段話す機会のない会員もロータリアンの皆様達だとか会員の皆と話が出来るととても有意義な時間だったかと思っております。

続きまして紹介するのが1081回『ニシン来たかとかカモメに聞えよ』という事で専門知識開発委員会のYOSAKOIについて学ぼうという例会でございます。帯広ロータリークラブなのですけれども現在会員28名中4名がYOSAKOI経験者という事で実際にYOSAKOIとはどういうものなのかというのを会員と講師のExclamationNさんという帯広でYOSAKOIをやっているグループに来てもらいましてYOSAKOIを学びながら実際に踊ってみようという事で、こちら南中ソーランというものを総踊りという



全員で踊っている姿でございます。例会は90分間ありまして30分を座学、残り1時間を全員で踊ろうという事で、こちら凄く顔をしているのですが1時間ずっと踊ればなしという事でなかなか足腰にきまして次の日は全く仕事が出来ませんでした。YOSAKOIというのは実際よく話しに聞くのですがどういったものか分からなかったので勉強になったかと思えます。

こちらは新年1回目の例会です。1082回『新年あけおめ餅つき大会』という事で餅つきを通じて親睦を図ろうという例会でございます。こちらの場所は私が勤めております博愛会の社会福祉法人コム二の里みどりヶ丘様にて行いました。こちらの例会は段取りが悪くて反省点があるのですが、きな粉だったり餡子、砂糖醤油等を使って皆でお餅をついて、つきたてのお餅を皆で食べようという事で楽しそうな感じでやらせて頂いております。こちら新年1回目だったのですが沢山の方に来て頂きまして、挨拶を兼ねて皆で楽しみながら出来たかと思っております。

こちらの紹介が最後になるのですが1083回例会『氷祭り』の例会でございます。5日間ありましてこちらが初日の写真です。このブロックから削り出していきまして5日間かけてずっと作ってありました。期間中の日曜日に十勝学園さんという身寄りのない子供達が集まっている施設の方から来られまして一緒に手伝って頂き雪像を作りました。今年のテーマは「ちびまる子ちゃん」という事で子供達と一緒に作りながら、平日は夜中の10時ぐらまでずっと作ってありまして、ロータリーの皆様にも差し入れ等を頂きまして本当に助かりました。寒くて凍えてありまして、水と雪を混ぜたシャーベットみたいなものをずっと触ってなくてはいけなかったのが本当に手足の感覚が無くなってきます。これが完成図です。こちら今年の帯広の祭り推進会会長賞というのを頂きまして、こちらが表彰式の様子です。皆様のお陰でこのように賞が取ることが出来ました。以上、活動報告をさせて頂きました。

続きましてお薦め例会のご紹介という事で、今回のお薦め例会は大きいものが1つありましたのでこちらをご紹介します。こちらが1091回例会『第9回チャリティーフリーマーケット』という事で毎年行われているフリーマーケットのご紹介でございます。今回お手元に資料を配らせて頂きました。今回の売上金なのですが毎年震災関係の支援に使わせて頂いているのですが、今年度は震災とは別に市内の学校等への支援にしてはどうかという事を考えてまして今その調整を行っているところでございます。今年度のテーマが「学び!変わる!」という事で我々から学校だったり教育分野になにかお役に立てる事はないかという事で会員全員で話し合いました意見が出た事でございます。詳細はまたおってご連絡致します。一昨年色々ありましたので売上金は全額必ず寄付させて頂きまして、ご報告もFacebookで全ての領収書等もさせて頂きましてどうぞ宜しくお願い致します。出展物のお願ひという事で資料の方にも書いてあるのですけども、回収方法につきましてはわたくし濱谷か幹事の成田までご連絡を頂ければと思っております。こちらから基本的に引取りに伺います。ご提供して頂きたい物品と致しましては食器、調理器具、キャンプ用品、衣類、ぬいぐるみ等のおもちゃ、電化製品、こちらは動作確認済の物が望ましいのですけれどもこちらでも確認致します。骨董品、本、寄贈品等です。注意点というかお願ひ事なのですが、運ぶのが大変な大型家電、テレビ、冷蔵庫、洗濯機等はお引き取りすることが出来かねます。また破損している物だとか汚れが目立つ物に関しましてはこちらの方でお引き取りをお断りさせて頂く可能性がございますのでご了承頂ければと思います。また例年人気の商品と致しましては、おもちゃ、本、中型家電、こちらが除湿器や加湿器みたいな物が結構売上としてはなかなか人気の商品でして、午前中のうちに完売してしまう商品となっております。しっかり販売して売上金等も寄付させて頂きましてどうぞ宜しくお願い致します。

3日目、お願ひという事で帯広ロータリーアクトクラブ現在の状況についてご報告させて頂きたいと思っております。今年度帯広ロータリーアクトクラブの皆様のお陰で会員数が現在28名となっております。企業会員17名、個人会員11名です。その内帯広西ロータリークラブ様から1名ご紹介となっております、ありがとうございます。このままいきますと次年度の会員数が現在のところ26名という事で今年度開始人数が24名でしたので会員純増という事で皆様のお陰で純増という形になりました、ありがとうございます。そして26名で地区大会と45周年記念式典事業を行っていくと考えております。重ねてのお願ひになるのですが帯広ローター

アクトクラブはこちらに書かれている通り様々な事が学べる会となっております。もし社員の中で会社以外で交流を増やしたいとか成長させてみたいという方がいらっしゃるのであれば是非ご紹介頂ければと思っております。また企業会員としてではなくゲストとして参加させてみたいという事があればご連絡頂ければと考えております。また今回お配りしました年間予定表に、もう例会の数が少ないのですが気になる例会がございましたらご連絡頂ければ参加して頂ければと思っております。必ず帯広ローターアクトクラブに入ってよかったなと思ってもらえるような活動を心掛けておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

最後という事で、明日3月15日に行われる世界ローターアクトの日にて正式に皆様にご報告とご承認を頂こうと思っておりますが次年度の会長候補者が決まっております。次年度会長候補者は本年度幹事を務めております成田カレンさんとなっております。本来であれば彼女をこちらにお呼び致しまして彼女から直接所信表明をして頂こうかと思っていたのですが、業務の都合上出られないという事で預かった文章を僭越ながら私の方で読ませて頂こうと思っております。では代読させて頂きます。

「Hello皆様、次年度会長に立候補させて頂きました今年度幹事の成田カレンと申します。今回は帯広西ロータリークラブ様の例会訪問に参加出来なくて大変申し訳ございません。以前お話しした事があるかと思いますが、私はブラジルで生まれ育った日系3世です。約6年前に日本に参りました。来日した年に帯広ローターアクトクラブ、ローターアクトに出会う機会がありましたがその時は入会せず一昨年に入会させて頂きました。今年度でアクト2年目になります。もっと早く入会すればと今では思っております。この2年間帯広ロータリークラブの会員と一緒に活動させて頂き自分が思った以上に学んだことが多く、一生の仲間に出会える会だと感じました。実は日本に来る前、地元のJCIに参加していました。私が会長になる年に日本に就職が決まり結局会長にはなれませんでした。そして帯広ローターアクトクラブに入会したある日、私が尊敬するアクトの先輩から会長でしか味わえない事がある、会長をやってみるのがお薦めだよと言われました。その時に数年前のJCI会長を経験してみたい気持ちが蘇って、卒業する間に機会があれば1回でも会長をやってみたいと思うようになりました。そして今年度、やるなら次年度だと自分の心の中で決心をしました。あの日先輩は会長でしか経験出来ない事を具体的には言うてくれませんでした。今後自分の中で答えをみつけていこうと思っております。しかしいざ会長に立候補しようとなった時にアクトの経験が浅い事、外国人である事が不安でなかなか会長に言い出せず、立候補者の締切日時ぎりぎりに連絡を入れました。その後他の会員から承認を得る事ができとても嬉しかったです。帯広の会員がアクトを楽しんで活動が出来、帯広ローターアクトクラブの会員だという事に誇りを持って言えるように会長として頑張っていければと思っております。次年度帯広ローターアクトクラブは45周年記念式典と第2500地区地区大会の2つの大きな行事が任されており、クラブにとってとても大きな大事な年度となっております。今年度以上にロータリークラブの皆様にはお世話になる機会が多くなると思われませんが、次年度どうぞご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します」 帯広ローターアクトクラブ 成田カレン

という事で以上が帯広ローターアクトクラブ活動報告とさせて頂きまして、今年度、次年度ともどもこれからもどうぞ宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。

